



2018年10月30日

各位

会社名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
 代表者 取締役社長 鈴木 篤
 (コード番号：8242 東証第1部)
 問い合わせ先 広報部長 高橋 正明
 (TEL 06-6367-3181)

2019年3月期 第2四半期業績予想と実績との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2018年5月15日に公表いたしました2019年3月期第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)の業績予想と、本日公表の同実績との差異、及び通期(2018年4月1日～2019年3月31日)業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績との差異 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	451,800	4,700	5,400	1,600	12.96
実績値 (B)	444,408	6,100	6,449	139	1.13
増減額 (B-A)	△7,391	1,400	1,049	△1,460	—
増減率 (%)	△1.6	29.8	19.4	△91.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年3月期 第2四半期)	432,000	6,978	8,393	5,739	46.49

2. 業績予想と実績との差異の理由

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)における当社グループの連結業績は、6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、さらに度重なる大型台風の上陸など、相次ぐ自然災害により一時的に消費マインドが低下しましたが、堅調な国内需要とインバウンド需要の拡大で好調に推移した百貨店事業が全体を牽引し、営業利益は6,100百万円(前年同期比87.4%)、経常利益は6,449百万円(前年同期比76.8%)と前回発表予想を上回りました。

一方、特別損失として、地震や台風などの災害による損失665百万円、グループ会社の再編を前倒しで実施したことに伴う事業譲渡損を545百万円、それぞれ計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、139百万円(前年同期比2.4%)と前回発表予想を下回りました。

詳細につきましては、本日適時開示の当社決算短信をご覧ください。

3. 2019年3月期通期業績予想の修正
(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	945,500	18,400	19,200	10,400	84.22
今回修正予想 (B)	937,000	20,800	21,500	10,000	80.93
増減額 (B - A)	△8,500	2,400	2,300	△400	—
増減率 (%)	△0.9	13.0	12.0	△3.8	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	921,871	22,765	24,272	14,636	118.54

4. 修正の理由

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の結果及び足元の業績動向を踏まえて、2018年5月15日に公表しました通期連結業績予想から、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ変更しております。

以 上